

南風原町観光協会

あいんくいん



発行 一般社団法人 南風原町観光協会

南風原町字本部 158 番地

電話 098-851-7273

FAX 098-851-7109

Mail chiiki-machidukuri@haebaru-kankou.jpURL <http://www.haebaru-kankou.jp> (公式 HP)

南風原の2月

金城哲夫生誕 75 周年祭 開催しました

2月11日(火)から15日(土)までの5日間、南風原文化センターと中央公民館を会場に、「金城哲夫生誕 75 周年祭」が行われました。南風原町津嘉山に生家を持ち、SFから沖縄芝居までさまざまな作品をこの世に送り出した脚本家・金城哲夫。氏の生涯と、作品に込められたメッセージ性を南風原町民はじめ、県民の皆様に広く知ってもらおうべく始まった今回の企画。開催期間中、およそ 8,000 人の方が来場して、大盛況を記録しました。

松風苑、金城哲夫研究委員会、株式会社円谷プロダクションなど関連団体をはじめ、金城哲夫を敬愛する諸氏の方々から寄せられた多くの資料を元に、手探りながらも観光協会職員および実行委員会でパネル・キャプションを作成し、展示室を構成。展示室にあわせて掲示した町内学童による怪獣絵画展や、印刷業者が実行委員会に入り、積極的に協力してくれるなど、南風原町民主導でつくった展示室に、来場された多くの方が、真剣にパネルに見入っている姿があり嬉しく思いました。

文化センターの映写室では、金城哲夫の手掛けた作品を上映。「ウルトラマン」シリーズはやはり子どもたちに大人気。立ち見をしなければならない状況でも、画面に映し出されたウルトラマンの雄姿を真剣に見入る子どもたちの横顔が印象的でした。金城哲夫の生涯を追ったドキュメンタリー作品や、記念碑的作品である「吉屋チルー物語」、1972年に行われた津嘉山大綱曳きを題にとった作品など、さまざまな上映内容で、観る人を楽しませていました。



最終日 15 日には、さまざまな企画が行われました。親子で楽しめる学童芸術あそびフェスタ、ウルトラセブン撮影会、金城哲夫に関係するの方々によるスペシャルトークショーと盛りだくさんの内容でした。

メイン会場の中央公民館のみならず、駐車場の一部を野外ステージにして行われた学童芸術遊びフェスタにも、ウルトラセブン&カプセル怪獣ウィングダム撮影会にも、多くの子どもたちが参加し、笑顔があふれていました。

スペシャルトークショーでは、登壇者が思い思いに金城哲夫のひとりとなり、作品に対する考えや受け継いだ想い、生前のエピソードなどを語っていただきました。その中で、「夢を描く中でも平和への想いを込めた脚本家」と評価された金城哲夫の軌跡を、さらに深く知っていただけたと思います。ご来場いただいたみなさま、ありがとうございました。



南風原町民泊推進活動記録

黄金南風のひだまり

昨年9月から、「南風原町に民泊を！」の気概で取り組んで参りました。しかし、「民泊」をやったことがない事務局が、「民泊の楽しさ」を地元の方へうまく伝えることは難しい、という問題に直面。そういった民泊情報・見聞を得るため、2月24・25日、事務局員と、南風原町民泊に賛同頂いた有志の方々との、民泊の先進地である東村へ「民泊体験」に行ってきました。

民泊の醍醐味である体験学習も、花パインの植え付けや貝殻を使ったクラフト工作などを行いました。団らん時間に、東村の民泊受け入れ家庭の方々との交流でお聴きした話も大変充実した内容でした。時間をかけて「民泊」を浸透させていった地域だけに、各人の想いも相当なもの。勉強になるだけでなく、非常に良い刺激をいただけました。(山城)



花パイン植え付け体験



貝殻クラフト作品



みんなでハイ、チーズ!



民泊先の方と団らん

民泊体験講習会③ 沖縄の家庭料理

2月27日(木)に、津嘉山の大城清子さんを講師にお迎えして、民泊料理講習会を行いました。



おいしく、楽しくできました!

今回は、地産地消をテーマに沖縄の家庭料理を調理。民泊の中で、「食」も大きなテーマなのです。民泊体験した家庭で味わった家庭料理を思いつつ、真剣に楽しく料理できました。

糸をつむぐ 人をつなぐ 絆道

本部・照屋・喜屋武を結ぶ、全長約2kmの道路「かすりの道」。1994年に整備が完了してから、今年でちょうど20周年を迎えます。観光協会では、このかすりの道を活かしたイベントを企画していくと共に、かすりの道を訪れた人々が、気持ちよく歩くことができるよう、高水圧機による洗浄活動を行ってきました。



洗浄風景と洗浄した道

2月から3月にかけても、本部地区を中心に洗浄を行いました。今後も、かすりの道の景観美化につとめつつ、町外からの方はもちろん、三箇字に住む地域の方々も楽しくさせるように、かすりの道を盛り上げていきたいと思ひます。(大城)

2月22日(土)、6年生メンバーの卒業にあわせて、ビュウリーズの新メンバーオーディションが行われました。今回のオーディションに応募してくれた31名の子ども達は、会場である南風原町商工会に入るまで、緊張した雰囲気にも包まれていきましたが、現行ビュウリーズメンバーが元気づけあいさつをしたり、保護者の方を誘導する姿をみて、憧れに火がついたのか、がぜんヤル気になっている子の姿も見えました。厳正なるオーディションの結果、新たに4名のメンバーを迎えたビュウリーズ。年長組としてチームをひっぱってきた6年生が、安心して卒業できるように、頑張ってくれた。心強い仲間が加わってくれました。今回のオーディションにたくさんの方の反響があり、ビュウリーズの活動が町内に浸透してきましたことを肌で感じ、嬉しく思います。これからも応援よろしくお願いします。(銘苅)



新メンバー 山城 千代さん、玉城 春希さん、古堅 愛佳さん、仲宗根 愛海さん よろしくおねがいします!

WABARU DANCE NEWS

What's new? 南風原町 ヤシラミ織展 大盛況!

南風原文化センターの第67回企画展として、1月25日から2月9日まで行われた「ヤシラミ織展」。2日(日)には沖縄の服飾・南風原花織の講演会も行われ、盛況の内に幕を下ろしました。展示品によく顔を近づけてみると、細密に織りこまれたヤシラミ織を観ると、驚かれた方も多かったのではないのでしょうか。「織物の里・南風原」にふさわしい内容の企画展でした。



子ども文化祭



ビュウリーズも出演しました!

案内事

編集後記

早いもので、25年度も終わります。来年度も心機一転がんばりますので、よろしくおねがいします。(嘉数)

新垣安雄展 新垣安雄 1913-1991 世帯主 本居嘉徳 OKINAWA 恩清と嘉徳の高から 日 2014年3月15日(土) 10時-16時(入場無料) 場所 南風原文化センター(1階)